



# 内外海

公民館だより

【発行】  
内外海公民館  
小浜市阿納尻 43-10-1  
TEL&FAX 53-2724  
平成31年 1月25日

【HPアドレス】 [http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi\\_k/](http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/)



新年あけましておめでとうございます。天候に恵まれ穏やかな新年を迎えることができ、心よりお慶び申し上げます。昨年の4月から区長会長をさせていただき、各区分長をはじめ内外海地区の皆様にはひとかたならぬご理解ご協力をいただきありがとうございます。残すところ二ヶ月余りとなりましたが任期中は精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願いたします。

さて、本年五月には天皇即位、平成が終わり新元号になり、十月には消費税増税と変動の年となります。また、毎年、想像以上の自然災害に見舞われ甚大な被害が出ておりますが、本年は災害のない平穏な年になってほしいものです。

今年「亥」の年、猪突猛進の勢いで突き進みたいのですが、少しずつブレーキを掛けながら心穏やかに余裕を持ち一年を過ごせるようお願いいたします。

最後になりましたが、内外海地区の皆様のご健勝とご多幸を願い新年のご挨拶とさせていただきます。

内外海地区区長会長

上丞 誠一



内外海歳時記、元日  
志積区 日枝神社 弓打ち

## インフルエンザ警報が発令中です

県内 35 カ所のインフルエンザ定点医療機関で平成 31 年第 2 週、1 定点あたりの患者数が 41.09 人となり、インフルエンザ警報が発令されました。(定点あたり 30 人超で警報)

妊婦・幼児・高齢者のほか、基礎疾患(呼吸器疾患や心疾患など)をお持ちの方は、インフルエンザにかかってしまった場合に重症化するリスクが高いといわれています。

ご自身だけでなく周囲の方のためにも、感染予防対策の徹底をお願いします。

- ・外出時は人ごみを避けましょう
- ・帰宅したら手洗い・うがいを行いましょ
- ・マスクを着用しましょう
- ・咳エチケットに注意しましょう
- ・加湿をして、のど粘膜を守りましょ
- ・しっかり食事と睡眠(栄養と休息)を取りましょ
- ・かかったら、すぐに医療機関で受診を!

- 3月9日(土) 〔まち〕内外海地区歴史特別講演会  
「中世若狭海村の生業」  
松浦義則氏 (福井大学名誉教授)  
久須夜交流センター  
市文化会館
- 〔学区〕市老人クラブ連合会  
第41回芸能祭
- 〔小〕内外海小学校 学習発表会  
内外海小学校

- 〔2月の休館日〕
- 4日(月) 建国記念の日
  - 11日(月) 振替休館
  - 12日(火) 家庭の日
  - 17日(日)
  - 18日(月)
  - 25日(月)



新年を間近に控えた昨年末、泊区の品川憲治様に、とても立派な門松を作っていただきました。玄関を飾らせていただき、久須夜交流センターも晴れやかな新年を迎えることができました。改めて厚くお礼申し上げます。

1月20日(日) 市民体育館で地区対抗バドミントン大会が開催されました。抽選結果から昨年度に続き内外海地区が選手宣誓を行い、幸先の良さを感じさせました。予選突破はならず。今回のクジ運は今年一年の活躍用にとっておくことにしましょう。



市スポーツ協会  
地区対抗バドミントン大会

〔試合結果〕

予選Aリーグ	内外海	0	3	雲浜
決勝トーナメント	内外海	3	0	宮川
優勝	遠敷			
準優勝	西津			



- 2月3日(日) 〔婦人〕市連合婦人会  
婦人のつどい  
働く婦人の家 咲楽館
- 〔体協〕市スポーツ協会  
地区対抗卓球大会  
市民体育館
- 2月16日(土) 〔まち〕内外海地区防災講演会  
松森和人氏 (まちの防災研究会理事長)  
久須夜交流センター

## 《行事予定》

内外海地区子ども会

カルタ大会

1月20日(日) 久須夜交流センターにて、第42回内外海地区子ども会カルタ大会が開催されました。今年の大会参加者は、団体戦・個人戦を合わせて31名。例年より多くつめかけた応援来場者の前で児童たちは、それまでの練習の成果を披露していました。

個人戦の決勝では高学年の部が最後一枚づつを残す熱戦となり、保護者の皆さんも手に汗を握る試合になりました。



大会結果 (敬称略)  
団体の部  
優勝 田鳥Aチーム



2位 田鳥Bチーム



個人戦・低学年の部

優勝 大野 稜央 (田鳥)  
2位 吉田 唯我 (阿納)  
3位 川越 光祐 (田鳥)



個人戦・高学年の部

優勝 橋本 明基 (田鳥)  
2位 下丞 晴人 (阿納)  
3位 呉服 ひなた (甲ヶ崎)



成人おめでとう  
ごぞいます

1月13日(日)市文化会館にて、平成31年小浜市成人式が挙行されました。この日、小浜市の対象者318名のうち275名、内外海地区からは13名が出席し、それぞれが決意を新たにしていました。

なお、内外海地区の全対象者は次の方々です。改めて、新成人としての門出をお祝い申し上げます。

- 植村 元紀 (甲ヶ崎)
  - 野村 龍雅 (甲ヶ崎)
  - 松岡 風花 (甲ヶ崎)
  - 森松 朱梨 (甲ヶ崎)
  - 浦谷 麻奈未 (宇久)
  - 中山 真太郎 (西小川)
  - 小南 匠平 (堅海)
  - 田中 絃太郎 (堅海)
  - 清水 龍希 (泊)
  - 廣田 順平 (阿納)
  - 吉田 未来 (阿納)
  - 上丞 颯太 (犬熊)
  - 佐藤 美緒 (犬熊)
  - 大谷 侑矢 (田鳥)
  - 樽谷 倫矢 (田鳥)
  - 山下 紗季 (田鳥)
  - 山下 瑞穂 (田鳥)
- (順不同 敬称略)  
小浜市成人式対象者名簿より)

ふるさとのみ仏を訪ねて⑧ 泊区の三十三所観世音石仏群

堅海集落から海岸沿の道を通り泊集落へ。山裾の新道をたどると視野が広がり、村の家並みの先に入り江が美しく見えています。村の高台に臨済宗南禅寺派の寺院、海照院があります。境内を降りると何と石仏群が……高さ三十七センチ位でしょうか二列に整然と並んでいます。



海照院の石仏群

「この地藏さんはなあ、内外海鉾山に行く道中の村の入り口から岬の鉾山までにお祀りされていたもんや。戦後、廃坑になったので村の衆が一体ずつ背負ってここにお祀りしたのや。」と近所の方が教えてくださいました。内外海に鉾山があったという意外な話に興味しんしんです。(『内外海の記憶』参照)

危険な仕事に従事する人たちの安全を願って建立されたものでしょうか。石仏の持つ素朴さにひかれ拝観すると、台石に一番く三十三番と彫られていて、西国三十三霊場を模したみ仏であることが知れます。それぞれに寄進者の名もあり、地元の人から西津、小浜、京都、大阪、遠くは広島の人々の名も見受けられます。何かの縁があつてのことでしょうか。

霊場めぐりは古くは奈良時代から興り、一時衰退するも江戸時代から現在にかけて盛んに信仰されています。観音信仰で現世利益の仏様として聖観音を元として変化観音、中でも十一面、千手千眼のみ仏が多く見受けられ一番は青岸渡寺の如意輪観音から、三十三番は谷汲寺の十一面観音と霊場めぐりのお寺のご本尊が彫られています。どの顔も満面の笑みを浮かべ優しい表情をされています。

この石仏の施工者は、杉田石材店とありましたのでお店を訪ねてみました。「私の父は石仏を彫るのが得意でね、昭和の初期の作ですよ。」と店主は話されていました。(十五年程前の頃) このみ仏たちをお守りするかのように入り口に法王姿の椅像(椅子に腰掛けた姿)の石仏、花山院が建っています。(つづく)

若狭の語り部 倉谷千恵子

内外海歳時記 一月十八日  
西小川区 常福寺 数珠繰り

